

貸借対照表

[平成30年3月31日現在]

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)	(102,428,527)	(負債の部)	(51,853,280)
流動資産	13,662,323	流動負債	13,795,061
現金及び預金	507,061	買掛金	376,130
受取手形	11,550	短期借入金	10,287,600
売掛金	330,721	リース債務	7,047
販売用不動産	2,516,208	未払金	286,759
開発用不動産	1,587,083	未払法人税等	202,919
仕掛不動産	4,541,462	前受金	748,414
未成工事支出金	3,093	未成工事受入金	24,993
前渡金	796,468	預り金	995,441
前払費用	131,281	賞与引当金	248,736
短期貸付金	2,444,124	その他	617,020
繰延税金資産	616,132		
その他	177,836	固定負債	38,058,218
貸倒引当金	△699	長期借入金	23,149,914
		リース債務	14,743
固定資産	88,766,204	資産除去債務	15,478
有形固定資産	86,343,678	預り敷金保証金	7,657,631
建物	23,102,749	退職給付引当金	1,576,989
構築物	950,798	役員退職慰労引当金	89,436
機械装置	24,287	繰延税金負債	5,386,420
工具器具備品	178,135	その他	167,604
土地	61,846,455		
建設仮勘定	241,252	(純資産の部)	(50,575,247)
無形固定資産	396,722	株主資本	50,526,600
諸施設利用権等	335,195	資本金	3,037,350
ソフトウェア	61,526	資本剰余金	38,577,699
投資その他の資産	2,025,803	資本準備金	38,428,299
投資有価証券	120,916	その他資本剰余金	149,400
関係会社株式	326,681	利益剰余金	8,911,551
長期前払費用	362,061	その他利益剰余金	8,911,551
差入敷金保証金	907,771	繰越利益剰余金	8,911,551
その他	311,330	評価・換算差額等	48,646
貸倒引当金	△2,958	その他有価証券評価差額金	48,646
資産合計	102,428,527	負債及び純資産合計	102,428,527

(金額は千円未満の端数を切り捨てております。)

損 益 計 算 書

[平成29年4月1日から平成30年3月31日まで]

(単位：千円)

科 目	金	額
売 上 高		
不動産販売売上高	6,883,310	
不動産賃貸売上高	9,189,209	
その他売上高	2,916,089	18,988,609
売上原価		11,572,228
売上総利益		7,416,380
販売費及び一般管理費		3,567,752
営業利益		3,848,628
営業外収益		
受取利息及び配当金	64,413	
その他	321,689	386,102
営業外費用		
支払利息	228,489	
固定資産廃却損	88,079	
減損損失	170,043	
その他	766,098	1,252,711
経常利益		2,982,020
税引前当期純利益		2,982,020
法人税、住民税及び事業税	1,028,436	
法人税等調整額	△ 96,490	931,945
当期純利益		2,050,074

(金額は千円未満の端数を切り捨てております。)

個別注記表

〔平成29年 4月 1日から
平成30年 3月31日まで〕

- 〔1〕 重要な会計方針に係る事項に関する注記
- 〔2〕 貸借対照表に関する注記
- 〔3〕 損益計算書に関する注記
- 〔4〕 株主資本等変動計算書に関する注記
- 〔5〕 税効果会計に関する注記
- 〔6〕 金融商品の時価等に関する注記
- 〔7〕 賃貸等不動産の時価等に関する注記
- 〔8〕 関連当事者との取引に関する注記
- 〔9〕 1株当たり情報に関する注記

〔1〕重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 有価証券の評価基準及び評価方法

子会社株式及び関連会社株式	移動平均法に基づく原価法
その他有価証券	
時価のあるもの	決算日の市場価格等に基づく時価法 (評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)
時価のないもの	移動平均法に基づく原価法

2. たな卸資産の評価基準及び評価方法

販売用不動産、開発用不動産	個別法に基づく原価法 (貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)
仕掛不動産、未成工事支出金	

3. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

定額法によっております。

(2) 無形固定資産

定額法によっております。なお、自己利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づいております。

(3) リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

4. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率法により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 賞与引当金

従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額基準によって計上しております。

(3) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務の見込額に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上しております。なお、数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間内の一定の年数（12年）で、発生の翌期から定額法により費用処理しております。

また、過去勤務費用は、その発生時に一括費用処理しております。

(4) 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支出に備えるため、役員退職慰労金支給内規に基づく期末要支給額を計上しております。

5. ヘッジ会計の方法

金利スワップ取引については、特例処理によっております。なお、ヘッジ手段は金利スワップ取引、ヘッジ対象は金利変動のリスク、ヘッジ方針は金利変動のリスク負担の適正化に限定しております。

6. 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。ただし、固定資産に係る控除対象外消費税等は、一括して「投資その他の資産」の長期前払費用に計上し、5年間で均等償却しております。

〔2〕貸借対照表に関する注記

1. 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務

短期金銭債権	84,844千円
短期金銭債務	549,804千円
長期金銭債権	301,967千円
長期金銭債務	1,401,702千円

2. 有形固定資産の減価償却累計額 26,135,523千円

3. 保証債務

当社の子会社が受注した工事請負契約について、当社は連帯保証を行っております。
神鋼興産建設株 634,900千円

4. 担保に供している資産および担保に係る債務

(1) 担保に供している資産

関係会社株式	16,500千円
貸付金	87,414千円

(2) 担保に係る債務

関係会社の金融機関借入金	872,574千円
--------------	-----------

〔3〕損益計算書に関する注記

関係会社との取引高

営業取引による取引高

売上高	3,553,261千円
仕入高	882,564千円
その他	224,378千円
営業取引以外の取引による取引高	320,867千円

〔4〕株主資本等変動計算書に関する注記

1. 当事業年度末における発行済株式の数 普通株式 57,670株

2. 配当に関する事項
配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日
平成29年6月20日 定時株主総会	普通株式	1,249,824	21,672	平成29年3月31日	平成29年6月21日

(2) 基準日が当期に属する配当で効力の発生日が翌期になるもの

平成30年6月25日開催予定の定時株主総会において、普通株式の配当に関する事項を次のとおり付議する予定です。

- ① 配当金の総額 1,025,026千円
- ② 1株当たり配当額 17,774円00銭
- ③ 基準日 平成30年3月31日
- ④ 効力発生日 平成30年6月26日 (予定)

なお、配当原資については、利益剰余金とすることを予定しております。

〔5〕税効果会計に関する注記

繰延税金資産の発生の主な要因は、退職給付引当金であり、繰延税金負債の発生の主な原因は、合併等による土地評価差額であります。

〔6〕金融商品の時価等に関する注記

1. 金融商品の状況に関する事項

当社は、資金運用については短期的な貸付金等に限定し、金融機関等からの借入により資金を調達しております。

受取手形及び売掛金に係る顧客の信用リスクは、与信管理規程に沿ってリスク低減を図っております。また、投資有価証券は、主として株式等であります。上場株式については、四半期ごとに時価の把握を行っております。

借入金の用途は運転資金（主として短期）及び設備投資資金（主として長期）であり、一部の長期借入金の金利変動リスクに金利スワップ取引を実施して支払利息を固定化しております。

2. 金融商品の時価等に関する事項

平成30年3月31日現在（当期の決算日）における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

（単位：千円）

	貸借対照表計上額 （※1）	時価 （※1）	差額
（1）現金及び預金	507,061	507,061	—
（2）受取手形及び売掛金	342,271	342,271	—
（3）短期貸付金	2,444,124	2,444,124	—
（4）投資有価証券	79,900	79,900	—
（5）差入敷金保証金	907,771	887,132	△20,639
（6）買掛金	(376,130)	(376,130)	—
（7）短期借入金（※2）	(10,287,600)	(10,298,013)	(10,413)
（8）預り金	(995,441)	(995,441)	—
（9）長期借入金	(23,149,914)	(22,702,920)	(△446,993)
（10）預り敷金保証金	(7,657,631)	(7,354,306)	(△303,325)

（※1）負債に計上されているものについては、（ ）内で示しております。

（※2）1年内返済の長期借入金を含む。

[注1] 金融商品の時価の算定方法並びに投資有価証券に関する事項

- （1）現金及び預金、（2）受取手形及び売掛金、（3）短期貸付金
これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。
- （4）投資有価証券
これらの時価について、株式は取引所の価格（平成30年3月31日終値）によっております。
- （5）差入敷金保証金、（7）短期借入金及び（10）預り敷金保証金
これらの時価については、（9）長期借入金の時価算定方法と同一の方法によっております。
- （6）買掛金、（8）預り金
これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。
- （9）長期借入金
長期借入金の時価については、元利金の合計額を同様の新規借入を行った場合に想定される利率で割り引いて算定する方法によっております。変動金利による長期借入金は金利スワップの特例処理の対象とされており、当該金利スワップと一体として処理された元利金の合計額を、同様の借入を行った場合に適用される合理的に見積もられる利率で割り引いて算定する方法によっております。

[注2] 非上場株式（貸借対照表計上額41,016千円）及び関係会社株式（貸借対照表計上額326,681千円）は市場価格がなく、将来キャッシュ・フローを見積もること等ができず、時価を把握することが極めて困難と認められるため、上表には含めておりません。

[7] 賃貸等不動産の時価等に関する注記

1. 賃貸等不動産の状況に関する事項

当社は、兵庫県、大阪府、東京都その他の地域において、賃貸用の住居（寮・社宅を含む）及び商業施設、並びにオフィスビルを保有しております。

平成30年3月期における当該賃貸等不動産に関する賃貸収益は9,189,209千円、賃貸損益は4,842,555千円であります。

2. 賃貸等不動産の時価に関する事項

(単位：千円)

貸借対照表計上額	時価
84,949,204	96,351,824

(注1) 貸借対照表計上額は、建物及び土地の総額であり、取得価額から減価償却累計額を控除した金額であります。

(注2) 当期末の時価は、主として「不動産鑑定基準」に基づいて鑑定評価等により算定した金額であります。

[8] 関連当事者との取引に関する注記

1. 親会社

(単位：千円)

属性	会社等の名称	議決権等の被所有割合	関連当事者との関係	取引の内容		取引金額	科目	期末残高
親会社	㈱神戸製鋼所	直接100%	寮・社宅の賃貸等の上、役員の派遣受入、債務被保証	売上高	不動産賃貸	3,192,756	前受金	259,223
					その他	37,507	売掛金	11,237
				敷金・保証金の返還		10,832	預り敷金 保証金	1,251,007
				当社銀行借入の債務被保証		1,178,800	—	—

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注1) 価格その他の取引条件は、市場実勢を勘案して当社が希望価格を提示し、価格交渉の上、決定しております。

(注2) 上記金額のうち、取引金額には消費税等を含めておりません。

(注3) 当社は銀行借入に対して、㈱神戸製鋼所の債務保証を受けておりますが、保証料の支払いは行っておりません。なお、銀行借入に係る債務被保証の取引金額につきましては、期末借入金残高を記載しております。

〔9〕 1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額	876,976円71銭
1株当たり当期純利益	35,548円36銭

(千円単位で表示しているものの金額は千円未満の端数を切り捨てております。)